

講義番号	016	日時	2022年1月29日 13:30~17:30
講義名	光学観測機器の開発と運用		
講師/所属	栗原 純一 / 北海道大学		
講義概要 又は目的	超小型衛星搭載用光学観測機器の種類や特徴、世界的な動向について紹介した後、光学観測機器の設計・製造および試験に必要な基礎知識や技術を解説し、さらに衛星運用やデータ処理、軌道上での校正などについても紹介する。		
講義内容	<p>1章 光学観測装置の基礎知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 光の波長と検出器 ・ 光学観測装置の種類と特徴 <p>2章 衛星光学観測の動向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 光学観測を用いた超小型衛星ミッションとビジネス ・ 衛星リモートセンシング法への対応 <p>3章 光学観測装置の設計・製造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ミッションの定義と要求仕様の策定 ・ 光学系の設計・製造の方針 <p>4章 光学観測装置の試験と制御</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種試験の目的と方法 ・ データ処理装置と通信装置 <p>5章 衛星運用とデータ処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初期運用から定常運用までの計画 ・ 各種データ処理と処理レベル 		

	<p>6章 軌道上校正とデータ利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軌道上校正の手法と実例 ・観測データの管理と利用
<p>講義に関する 特記事項 (準備事項等)</p>	<p>特記事項なし</p>
<p>講師略歴</p>	<p>JAXA 宇宙科学研究本部・プロジェクト研究員、名古屋大学太陽地球環境研究所・学振 PD を経て、2010 年より北海道大学にて超小型衛星搭載用光学観測機器の開発に従事。</p>